



有限会社大歩危食品

業種	製造業	事業所所在地	徳島県三好市	資本金	9,000千円
		売上高	～50,000万円	従業員数	19名

 	被承継者（左）		
	中野 義典	85歳	※承継時
	承継者（右）		
	西條 勝一	56歳	※承継時

事業承継を行った時期	被承継者と承継者の関係	
2020年9月	従業員（親族外）	
承継前の主たる事業の内容	承継前の主たる事業の課題	
おせち料理用の「若鶏八幡巻」等の食肉製品やお惣菜・冷凍食品を手作りで製造販売	・新商品・新サービスの開発	・人件費・資材等の高騰分を商品価格に転嫁出来ない。 ・高付加価値商品の開発が出来てない。 ・新規顧客の開拓が出来てない。

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 6年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
被承継者の高齢化と親族に事業承継の意思が無いと確認されたため。	円滑な権限委譲	事業が安定して継続するか
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	取引先や金融機関も承継者が承継する事と当初より認識しており、特別な話合いや調整は不要だった。口頭での説明で事足りた。	資金繰り等に対する漠然とした不安

これに一番苦労した！

被承継者と承継者で1世代も違うため色々価値観の相違（商品に対する価値観・従業員の能力・自社の評価など）があり、被承継者が思う事業運営を承継者がやってくれるのか？と言う思いと承継者の思う事業運営構想との相違に苦労した。対処としては徹底した話し合いがなく、時には商工会経営指導員や得意先の経営者も交えて話し合いを行い相互理解を深めた。

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	事業承継について被承継者、承継者ともに知識が無かったため、三好市商工会の経営指導員の方にあらゆる面で手助け頂いた。「独立行政法人企業基盤整備機構」を紹介頂き、事業承継の専門家（アドバイザー）を派遣して貰った。アドバイザーの来社に際しては、商工会指導員も同席頂いた。客観的な分析と一緒に、自社の問題点や課題、やるべき事がすっきりと整理出来た。また、株式譲渡についても専門家にスキームを組んでいただいた結果、問題無く事業承継出来た。
いつから相談？	
承継実行の 2年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

経営革新等に係る取組の標題

「顧客・社員・当社の三方よし」実現のための超音波カッター導入

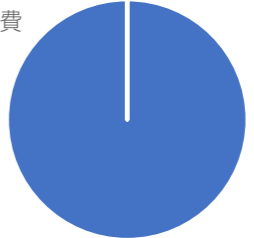
経営革新等に係る取組の内容	新商品の開発又は生産
---------------	------------

●当社は、おせちやオードブルでカットして盛り付けられた一般的に「ロールチキン」と呼ばれる主力商品をはじめ、鶏肉を主体としたお惣菜を製造している。近年、顧客から解凍してすぐ盛り付けられるようにあらかじめカットした状態で納品してほしいという声を多くいただくが、包丁で手切りする事も出来るが形状をきれいに切る事や工程が増える事による制菌の問題もあり断っていた。

●そこで、顧客の要望に応じて商品の付加価値向上と新規顧客獲得を図るため、本補助金を活用して超音波カッターを導入した。また、2019年3月に徳島県版HACCPを取得した当社が蓄積した衛生管理についてのノウハウを生かし、カット工程で発生する衛生上のリスク低減を図るため、設備業者と協力して超音波カッターと付帯設備を設計した。

●超音波カッター導入により、食材を冷凍せずに型崩れなく切断することができる。顧客には商品の利便性向上、消費者にはより衛生的で美味しく見栄えの良い商品の提供、当社は商品の付加価値向上と安全で美味しいものをさらに商品化出来れば、持続的な成長につながると確信している。



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
地域貢献としては増産による雇用拡大、顧客要望を充たす商品作りにより利便性が向上した。	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;">■ 設備費</div>  </div> <p>経費の主な使い道</p> <p>設備費：超音波カッター導入費（付帯設備費含む）</p>

認定経営革新等支援機関の名称：三好市商工会

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容

<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施
---	---	---	----------------------------------

制度がある事を教えてもらい、考え方や実際の事業計画立案から提出書類作成まで懇切丁寧に協力頂いた。

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	既存顧客に対する高付加価値商品としての取り扱い提案や新規顧客開拓ツールとして活用した新しい使い方について、以下のような提案を行い、売上アップの目標を達成したいと思っております。
売上高 40 %UP	①利便性の高いオードブルとして ②牛肉や豚肉を使用したおせち食材として ③生協向けカット済み食材として ④老健施設等向けの食材として

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
会社の発展と従業員の幸福指数を上げて欲しい。また、雇用による地域貢献を望む。	コロナ禍により厳しい2020年度でした。これから事業承継される企業者の方で安泰のスタートは少ないと思います。私も不安ばかりでしたが、底からのスタートで上がるだけだと考えて努力するのみと思っております。案外スタートすると不安に感じる間もないです。